

7. 感染症内科（必須）

1. 1. 一般目標（G I O）

感染症の原因となりやすい各種微生物の伝播形式、病原性、治療反応性など、特徴を理解する。感染症が疑われる患者に対し、適切な診察、検査を行い診断、治療を行えるようになる。感染制御の基本を習得する。

2. 具体的目標（S B O s）

- （1）感染症診断に必要な診察、検査ができる。
- （2）感染臓器、原因微生物を考慮した適切な抗菌薬選択を行うことができる。
- （3）手指衛生、P P Eの着脱など感染制御上重要な手技を身につける。
- （4）原因微生物毎の伝播形式を理解し、感染拡大防止策を立案できる。
- （5）I C T・A S T活動に参加する。

3. 方略

- （1）コンサルテーションの初期対応を行い、治療計画を立案、プレゼンテーションを行う。
- （2）抄読会におけるプレゼンテーションを担当する。
- （3）環境・清掃ラウンドに同行する。
- （4）I C T・A S Tに参加する。
- （5）週間スケジュール（研修医）

	月	火	水	木	金
午前	AST		抄読会	AST	
午後	清掃ラウンド	環境ラウンド		ICT	

※カンファレンス・コンサルテーション対応は日々行う

4. 評価

- （1）形成的評価：カンファレンスにおいてフィードバックを行う。
- （2）総括的評価：PG-EPOCにて行う。